

News & Topics

両性の平等委員会 公開学習会

「伝えたい！セクシュアル・マイノリティのこと～学校での実践と挑戦～」

両性の平等に関する委員会委員 仲村 諒 (63期)

当委員会で取り組んでいるセクシュアル・マイノリティ(性的少数者)の人権擁護活動の一環として、昨年に引き続き学校でのセクシュアリティ教育の在り方をテーマとした公開学習会を、2016年2月23日、弁護士会館502会議室にて開催した。2015年は、渋谷区や世田谷区が同性パートナーシップを承認する手続を整備したニュースが大きく取り上げられたことからセクシュアル・マイノリティの人権は世間の注目を集めており、また、セクシュアル・マイノリティの生徒への対応が求められる学校関係者にとっては特に関心が高いトピックであったことから、学校関係者、当事者、他会弁護士、大学生、報道関係者等含め、昨年を超える総勢61名が参加した。

学習会では、ジェンダー・セクシュアリティ教育を専門とする埼玉大学基盤教育研究センターの渡辺大輔准教授によるワークショップ及び講義が行われ、最後に、参加者に

よる意見交換会が行われた。ワークショップでは、男女の異性愛に限らない性の多様性について生徒が学び考えるための中高で実践が容易なグループワーク等が紹介され、講義では現在の教科書の問題点、授業方法のみならず学校生活全般に関して必要な配慮等が熱く語られた。その後の

意見交換会では、セクシュアリティ教育の重要性を認識しながら実践が困難な学校現場をいかに変えていくか等、参加者から様々な意見が出され非常に充実した企画となった。当委員会として、セクシュアリティ教育の分野には、今後も精力的に取り組んでいきたい。



渡辺大輔准教授